



# 令和3年度（2021年度） 第3回 和歌山市職員採用試験 受験案内

和歌山市人事委員会

- 受付期間等 11月22日（月）から12月20日（月）までの消印有効  
(申込方法は郵送申込みに限ります。)

※ 必ず、84円切手を貼った受験票の返信用封筒（長形3号）を同封してください。

- 第1次試験日 令和4年1月16日（日）

- 第1次試験会場 和歌山市役所又は周辺会場（受験票送付時に通知します。）

※ 新型コロナウイルスの感染状況等により、試験日程等を変更する場合があります。

## 1 試験区分・採用予定人員・職務内容

申込みできる試験区分は、1つに限ります。申込書受理後の試験区分の変更はできません。

### ◆令和4年4月1日採用予定

試験区分	採用予定人員	主な職務内容
行政職Ⅰ種	建築職	1人 市長事務部局等で、主に市有建築物の設計、監督業務、建築指導等の専門行政事務に従事します。
	土木職	2人 市長事務部局等で、主に道路、河川、都市計画等の事業の調査、設計、監督業務等の専門行政事務に従事します。
	電気職	1人 市長事務部局等で、主に電気設備工事の設計、監督業務、保守管理等の専門行政事務に従事します。
資格免許職Ⅰ種	臨床心理士	1人 市長事務部局等で、主にこころの相談等の専門行政事務に従事します。
学芸員〔日本考古学〕		1人 市長事務部局等で、主に資料の収集、保管、展示及び調査研究の専門行政事務に従事します。

※ 採用予定人員は、予定であり、変更される場合があります。

※ 日本国籍を有しない方は、採用後、担当できる業務に制限があります。

### 行政職Ⅰ種（建築職・土木職・電気職）の受験資格が変わりました

各専門課程を修了した方のほか、資格や職務経験のある方も受験していただけます。  
詳しくは2・3ページの受験資格をご覧ください。

## 2 受験資格

次の（1）から（3）までの要件を満たす方。なお、（1）及び（2）は全ての試験区分に共通です。

（1）次のいずれかに該当する方。

ア 日本国籍を有する方

イ 出入国管理及び難民認定法に規定する永住者（令和4年3月31日までに取得見込みの方を含みます。）

ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に規定する特別永住者（令和4年3月31日までに取得見込みの方を含みます。）

（2）次のいずれにも該当しない方

ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方

イ 和歌山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方

ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

（3）次の試験区分別受験資格に該当する方

試験区分	受験資格
行政職Ⅰ種	<p>次の①及び②を満たす方</p> <p>① 次のア又はイに該当する方</p> <p>ア 昭和61年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた方（学歴不問）</p> <p>イ 平成12年4月2日以降に生まれた方で、次の（ア）又は（イ）に該当する方（いわゆる飛び級・飛び入学による大学卒業者の特例）</p> <p>（ア）大学を卒業した方又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの方</p> <p>（イ）外国の大学を修了した方など当人事委員会が（ア）と同等であると認める方</p> <p>② 次のアからウまでのいずれかに該当する方</p> <p>ア 建築に関する専門課程（準ずる課程を含みます。）を修了した方又は令和4年3月31日までに修了する見込みの方</p> <p>イ 次の（ア）から（ウ）までのいずれかの資格を有する方</p> <p>（ア）一級建築士 （イ）二級建築士 （ウ）1級建築施工管理技士</p> <p>ウ 民間企業や公的機関等における、建築（建築工事の設計・施工管理）に関する職務経験の期間が、通算して3年以上ある方（令和3年10月31日現在）</p>
	<p>次の①及び②を満たす方</p> <p>① 次のア又はイに該当する方</p> <p>ア 昭和61年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた方（学歴不問）</p> <p>イ 平成12年4月2日以降に生まれた方で、次の（ア）又は（イ）に該当する方（いわゆる飛び級・飛び入学による大学卒業者の特例）</p> <p>（ア）大学を卒業した方又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの方</p> <p>（イ）外国の大学を修了した方など当人事委員会が（ア）と同等であると認める方</p> <p>② 次のアからウまでのいずれかに該当する方</p> <p>ア 土木に関する専門課程（準ずる課程を含みます。）を修了した方又は令和4年3月31日までに修了する見込みの方</p> <p>イ 次の（ア）から（ウ）までのいずれかの資格を有する方</p> <p>（ア）技術士（建設部門又は上下水道部門）</p> <p>（イ）技術士補（建設部門又は上下水道部門）</p> <p>（ウ）1級土木施工管理技士</p> <p>ウ 民間企業や公的機関等における、土木（土木工事の設計・施工管理）に関する職務経験の期間が、通算して3年以上ある方（令和3年10月31日現在）</p>
	<p>次の①及び②を満たす方</p> <p>① 次のア又はイに該当する方</p> <p>ア 昭和61年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた方（学歴不問）</p> <p>イ 平成12年4月2日以降に生まれた方で、次の（ア）又は（イ）に該当する方（いわゆる飛び級・飛び入学による大学卒業者の特例）</p>

		<p>(ア) 大学を卒業した方又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの方      (イ) 外国の大学を修了した方など当人事委員会が(ア)と同等であると認める方</p> <p>② 次のアからウまでのいずれかに該当する方      ア 電気に関する専門課程（準ずる課程を含みます。）を修了した方又は令和4年3月31日までに修了する見込みの方      イ 次の（ア）から（ク）までのいずれかの資格を有する方      (ア) 第一種電気主任技術者 (イ) 第二種電気主任技術者      (ウ) 第三種電気主任技術者 (エ) エネルギー管理士      (オ) 1級電気工事施工管理技士 (カ) 建築設備士      (キ) 技術士（電気電子部門） (ク) 技術士補（電気電子部門）      ウ 民間企業や公的機関等における、電気（電気設備の設計・施工管理・維持管理）に関する職務経験の期間が、通算して3年以上ある方（令和3年10月31日現在）</p>
資格免許職 I種	臨床心理士	<p>次の①及び②を満たす方      ① 昭和61年4月2日以降に生まれた方（学歴不問）      ② 次のいずれかに該当する方      ア 臨床心理士資格を有する方又は令和4年3月31日までに行われる臨床心理士資格試験により資格取得見込みの方      イ 公認心理師の資格を有する方又は令和4年3月31日までに行われる公認心理師国家試験により資格取得見込みの方</p>
学芸員〔日本考古学〕		<p>次の①から④までを満たす方      ① 昭和61年4月2日以降に生まれた方      ② 博物館法に規定する学芸員資格を有する方又は令和4年3月31日までに学芸員資格取得見込みの方      ③ 日本考古学の分野についての専門知識を有している方で、当該分野に関する研究論文（大学卒業論文、大学院修士論文及び大学院博士論文を含みます。）を1編以上発表（発表準備中を含みます。）している方      ④ 大学を卒業した方又は令和4年3月31日までに卒業する見込みの方</p>

※ 「大学」とは、学校教育法に基づく大学をいいます。

※ 「職務経験の期間」について

- 職務経験には、6か月以上継続して就業していた期間が該当します。また、常勤の正規社員（職員）として就業していた期間又は当該事業所における常勤の正規社員（職員）と同じ勤務形態で就業していた期間のみが該当します（パートタイム、アルバイト、非常勤の期間は除きます。）。
- 職務経験が複数ある場合は通算することができますが、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方のみの職務経験に限ります。
- 在職中に連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除きます。）は職務経験から除きます。

※ 職務経験には次に例示するものが該当し、管理・計画業務と関わりのない現場業務等は除きます。

試験区分	職務経験（例）
建築職	<p>○建築一式工事（鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造による建築物に係るものに限る。）の設計又は施工管理</p> <p>○市街地開発事業その他の都市計画に関する建築に係る計画業務</p> <p>○建築物の確認又は検査</p>
土木職	<p>○道路・水道・下水道の新設・改修工事、河川改修工事、その他土木構造物の新設・改修工事についての設計又は施工管理</p> <p>○道路・水道・下水道・河川等の工事に関する監理技術者や現場代理人等としての施工管理</p> <p>○道路・水道・下水道等の計画、市街地再開発事業等の都市計画に関する土木に係る業務</p>
電気職	<p>○施設等（戸建て住宅等の小規模なものを除く。以下同じ。）の電気設備工事の設計又は施工管理</p> <p>○施設等の電気設備の制御又は維持管理</p>

※ 職務経験年数による受験の場合、最終合格発表後、職務経験の確認のため証明書等の提出が必要です。  
 なお、必要な職務経験が確認できなかった場合は、採用されません。

### 3 試験の方法等

#### (1) 第1次試験

##### ア 試験種目及び配点

試験区分	試験種目	教養試験	専門試験
	建築職、土木職、電気職		
臨床心理士、学芸員		100	100

※ 数字は、その試験種目の配点を表しています。

※ 空欄となっている試験種目は、実施しません。

##### イ 試験内容等

試験種目	試験内容等
教養試験	択一式・120分で行われる一般的知識及び能力についての筆記試験 出題分野は、社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能です。
専門試験	択一式・120分で行われる専門的知識及び能力についての筆記試験
建築職	出題分野は、数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画（都市計画、建築法規を含みます。）、建築設備及び建築施工です。
土木職	出題分野は、数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画（都市計画を含みます。）及び材料・施工です。
電気職	出題分野は、数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学及び情報・通信工学です。

※ 教養試験及び専門試験は、大学卒業程度の内容で行います。

#### (2) 第2次試験

##### ア 試験種目及び配点

試験区分	試験種目	第1次試験結果	論文試験	口述試験	適性検査
	建築職、土木職、電気職、臨床心理士、学芸員				
		50	30	120	○

※ 数字は、その試験種目の配点を表しています。

※ 第1次試験結果については、第1次試験の総合得点を第2次試験の配点に応じて換算します。

※ 適性検査は、口述試験及び合否判定の資料として使用します。

##### イ 試験内容等

試験種目	試験内容等
論文試験	1200字程度・90分で行われる一定のテーマによる論文です。
口述試験	集団・個人の形式による、主として人物、性格等についての面接です。
適性検査	性格等に関する適性検査です。

## 4 試験日等

### (1) 第1次試験

試験区分	試験日・集合時間	終了予定時間	試験会場
建築職、土木職、電気職 臨床心理士、学芸員	令和4年1月16日(日) 午前9時15分 着席・出席点呼	午後2時45分頃	和歌山市役所又は 周辺会場 (11ページ図参照)
		午前11時30分頃	

※ 試験開始後30分間に限り、遅刻が認められます。

※ 気象条件その他の事情により、試験開始時間等が変更される場合があります。

### (2) 第2次試験

試験区分	試験日	実施試験種目
建築職、土木職、電気職、 臨床心理士	令和4年2月上旬～2月中旬のうちの2日	論文試験、適性検査、 口述試験(集団・個人)
学芸員		論文試験、適性検査、 口述試験(個人)

※ 試験会場、日時などの具体的な事項は、第1次試験合格者に通知します。なお、当人事委員会が指定した事項を変更することはできません。また、希望をお聞きすることもできません。

## 5 合格発表等

- (1) 合格者は総合得点の高い順に決定します。ただし、それぞれの試験種目において当人事委員会が認める得点に達しない場合は、順位にかかわらず不合格となることがあります。  
また、同点者は同順位としますが、最終合格者の決定において、合否判定上に同点者がいる場合は、第1次試験の得点順に合格者を決定します。
- ※ 教養試験及び専門試験の得点は、各受験者の成績が受験者全体の成績の分布の中でどの位置にあるのかを相対的に示すように、標準偏差等を用いて算出したものです。

### (2) 合格発表予定日等は次のとおりです。

	時期	方法
第1次試験合格発表	令和4年 1月下旬	①合格者にのみ文書で通知 ②市役所正面玄関に合格者の受験番号を掲示
第2次試験(最終)合格発表	令和4年 2月下旬	①合格者及び繰上げ合格候補者にのみ文書で通知 ②市役所正面玄関に合格者の受験番号を掲示

※ 和歌山市のホームページでも、合格発表の日から約1週間、合格者の受験番号を掲示しますが、必ず合格通知や合格発表掲示で確認してください。

※ 合否に関する電話による問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

## 6 繰上げ合格制度

- 正式合格者が採用を辞退した場合などに備え繰上げ合格候補者をあらかじめ決定しておき、辞退等があった場合にその中から成績順に採用する制度を実施しています。
- (1) 正式合格者数は採用予定人員と同数とし、正式合格者の次位以下の方の中から成績順に、繰上げ合格候補者として採用候補者名簿に登載します。
- (2) 繰上げ合格候補者の数は採用予定人員によって異なりますが、概ね2人の予定です。ただし、当人事委員会が認める得点に達しない場合は、それ以下の人数となります。
- (3) 次の場合に限り、繰上げ合格候補者の中から成績順に採用されます。
- ア 正式合格者が採用を辞退した場合
  - イ 正式合格者が必要な資格等を取得できず採用できない場合
  - ウ 正式合格者が受験資格を満たさないことが明らかとなった等により採用できない場合
- (4) 繰上げ合格候補者の受験番号は最終合格発表掲示には掲載しませんが、繰上げ合格候補者となった方には、その旨及び採用候補者名簿登載順位を文書で通知します。
- (5) 業務増や急な退職による欠員が生じた等の事情により同じ試験区分の採用試験が新たに実施されますが考えられますが、この試験結果による繰上げ合格候補者は、新たに試験が実施された場合であっても優先的に正式合格となることはありません。
- (6) 採用予定日に採用予定人員どおりに採用された場合は、繰上げ合格候補者として採用候補者名簿に登載された方が残っていても、同日をもってその名簿は失効し、採用されることはありません。
- (7) 繰上げ合格候補者が採用された場合は、採用されなかった正式合格者の受験番号及び採用された繰上げ合格候補者の受験番号を和歌山市役所正面玄関に掲示します。

## 7 試験結果の開示

この試験の結果については、和歌山市個人情報保護条例の規定により、開示を請求することができます。開示を希望する場合は、受験者本人が、受験票を持参の上、開示場所に直接おいでください。なお、電話、郵便等による請求はできません。

	開示請求できる方	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験の不合格者（本人に限る。）	第1次試験の種目別得点及び総合得点並びに総合得点に基づく順位	合格発表の日から1か月間 土曜日、日曜日及び休日を除く午前8時30分から午後5時15分まで	和歌山市人事委員会事務局
第2次試験	第2次試験の受験者（本人に限る。）	第1次試験及び第2次試験それぞれの種目別得点及び総合得点並びに総合得点に基づく順位		

※ 第2次試験を受験しなかった第1次試験の合格者の開示については、問い合わせてください。

## 8 合格から採用まで

- (1) 正式合格者及び繰上げ合格候補者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に得点順に登載され、任命権者が採用候補者名簿の中から成績順に採用者を決定します。
- (2) 採用は、令和4年4月1日の予定です。なお、臨床心理士で資格取得見込みの方については、資格取得後の採用となるため、令和4年4月2日以降となる場合があります。
- (3) 最終合格後に受験資格を満たさないことが明らかになった場合又は行政職I種の建築職等の技術系試験区分で専門課程の修了を受験資格とした方が専門課程を修了できなかった場合若しくは臨床心理士で資格を取得できなかった場合は、採用候補者名簿に登載されていても、採用されません。



## 9 受験申込みの注意事項

- (1) 受験申込方法（郵送による申込みに限ります。）

提出書類	① 申込書（1枚目及び2枚目を重ね、左上1か所をホチキス留めしたもの。） ② 添付書類（7ページ「10 受験申込時の添付書類」を参照） ③ <b>返信用封筒（受験票送付用）</b> ※ 長形3号封筒に郵便番号、住所及び氏名を記入し、84円切手を貼付してください。 ④ アンケート ※ 今後の募集活動の参考にするものです。なお、アンケートの回答内容は採用試験の合否に一切関係ありませんので、ご協力ください。
申込期間等	令和3年11月22日（月）から12月20日（月）まで ※ 令和3年12月20日（月）までの消印があるものに限り受け付けます。
提出先	送付先：〒640-8511 和歌山市七番丁23番地 和歌山市人事委員会事務局 ※ 封筒（角形2号：A4サイズが入る大きさ）の表に「職員採用試験申込書在中」と朱書し提出してください。 ※ 不着のトラブルを避けるため、必ず郵便局で簡易書留郵便の手続きをしてください。
受験票の発行	令和3年12月1日（水）以降に順次発送します。 ※ 受験票が令和4年1月6日（木）を過ぎても届かないときは、至急、当人事委員会事務局へ連絡してください。

- (2) 受験申込みの注意事項

- ア **申込みできる試験区分は、1つに限ります。申込書を受理した後の変更是できません。**
- イ 受験申込みにあたっては、この受験案内をよく読んだ上で、8ページ・9ページの記入例を参考にして申込書（1枚目及び2枚目）に必要な事項を正しく記入し、提出してください。また、提出時は申込書2枚を重ね、左上1か所をホチキス留めしてください。
- ウ この試験において提出された書類等は、学芸員で第1次試験に不合格となった場合の研究業績目録（附表2）及び研究論文1編を除き、受付後返却しません。
- エ 申込書に記載された個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。
- オ 試験当日に車椅子を使用するなど受験に際して要望がある方は、申込書（2枚目）の「受験に関する特記事項」欄に記入してください。

## 10 受験申込時の添付書類

受験申込をするにあたり、試験区分によって以下の書類を添付していただきます。添付の際は、2枚綴りの申込書とはホチキス留めせずに提出してください。

- (1) 技術系試験区分の受験申込みをする方で、2受験資格 (3) ①イのいわゆる飛び級・飛び入学による大学卒業者の特例に該当する方は、受験資格を確認するための書類を提出していただく場合がありますので、あらかじめ問い合わせてください。
- (2) 技術系試験区分の受験申込みをする場合は、受験資格確認シート（附表1）を添付してください。  
※ 2受験資格 (3) ②イに該当する方は、資格を有することを証明するもの写し（A4サイズにコピーしたもの）1通を添付してください。
- (3) 臨床心理士の受験申込みをする方で、既に資格等を有している場合は、資格証等の写し（A4サイズにコピーしたもの）1通を添付してください。
- (4) 学芸員の受験申込みをする場合は、次の書類を添付してください。  
ア 既に資格を有している場合は、資格証等の写し（A4サイズにコピーしたもの）1通  
イ 研究業績目録（附表2）  
ウ 日本考古学の分野に関する研究論文1編  
※ 研究論文は大学卒業論文、大学院修士論文及び大学院博士論文を含みます。また、発表準備中のものでも構いませんが、掲載予定等を明示していただきます。  
※ 第1次試験に不合格となった場合には、提出していただいた研究業績目録及び研究論文1編はお返します。

提出書類に不備があると受付することができません。提出前にもう一度確認してください。

- (1) 太線枠内の欄にもれなく記入していますか。  
ア 連絡先の電話番号を記入していますか。  
イ 受験申込書の1枚目と2枚目に署名していますか。  
(日付は、提出日と同じでなくとも構いません。)
- (2) 写真欄に写真を貼っていますか。  
(3) 受験申込書1枚目と2枚目を重ね、左上1か所をホチキス留めしていますか。  
(4) 添付書類が指定されている場合、添付していますか。  
(5) 返信用封筒（受験票送付用）に切手を貼り、宛先を記入していますか。  
(6) 郵便局で簡易書留郵便の手続きをして提出する準備をしていますか。  
(7) 提出期限及び送付先を再確認してください。

## 11 第1次試験合格者の提出書類等

- (1) 第1次試験に合格した方には、履歴書（合格通知に同封する様式）を提出していただきます。その際に、写真を再度貼り付けて提出していただきますので、あらかじめご了承ください。  
※ 写真は、最近3か月以内に撮影されたもので縦4cm横3cm脱帽・上半身・正面のものに限ります。なお、写真は、受験申込書に貼り付けたものと同じものでも構いません。
- (2) 技術系試験区分を受験する方で、2受験資格 (3) ②アに該当する方が第1次試験に合格した場合、専門課程の修了を確認するため、成績証明書（未開封のもの）を提出していただきます。
- (3) 第1次試験に合格した方に提出していただく書類は、合格通知に同封してお知らせします。

●申込書は、1枚目と2枚目を重ね、左上1か所をホチキス留めして提出してください。

<申込書記入例> 申込書の太線枠内に記入してください

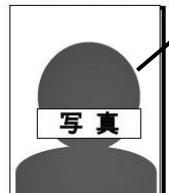
試験区分は、次を参考にして記入してください。

行政職Ⅰ種 建築職、 行政職Ⅰ種 土木職、 行政職Ⅰ種 電気職  
資格免許職Ⅰ種 臨床心理士、 学芸員 [日本考古学]

令和3年度(2021年度) 第3回和歌山市職員採用試験受験申込書 (2枚中1枚目)

(注)受験案内の「9 受験申込みの注意事項」をよく読んで記入し、必ず写真を貼り付けてください。

また、申込書2枚を重ね、左上1か所をホチキス留めしてください。



写真を貼付してください

試験区分

受験番号 (記入しないでください)

行政職Ⅰ種 建築職

\*

氏名(上欄にありますを記入してください)

性別

生年月日

学歴(令和4年3月卒業見込みを含む)

わかやま さぶろう

男

昭和 11年 6月 2日生

大学院卒 大学卒

短大卒(2年制以上の専門学校を含む)

高校卒

その他( )

和歌山 三郎

平成

現住所(住所はできるだけ詳しく記入してください)

(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 電話( 〇〇〇-△△△-××× )

携帯電話( 〇〇〇-△△△△-××× )

○○県△△△市□□□番地

不在時連絡先(現住所と異なる連絡先がある場合は記入してください)

(〒 - ) 電話( )

個人情報提供の同意について

私は、和歌山市職員採用試験に合格した場合、採用に当たっての事務連絡や本人確認に使用するため、この面の写し及び採用試験に際して提出した書類を任命権者(担当課:総務局総務部人事課)に提供することに同意します。

令和 3年 12月 1日

氏名(自筆) 和歌山 三郎

※2枚目も忘れずに記入してください。

(きりはなしてはいけません)

(通知書送付先)

〒〇〇〇-〇〇〇〇

(住所) ○○県△△△市□□□番地

(氏名) 和歌山 三郎 様

- (注) 1 通知書の送付先(住所及び氏名)を記入してください。  
2 住所はできるだけ詳しく、確実に届くように記入してください。  
3 枠からはみ出さないように記入してください。  
4 宛先の「様」を消さないでください。

受験番号  
(記入しないでください)

\*

※不合格者の通知は行いません。

試験結果通知書宛先カード  
このカードは、試験結果通知書を送付する際の宛先として使用します。

## <申込書記入例> 申込書の太線枠内に記入してください

受験資格の確認		(2枚中2枚目)						
<b>1 次のア・イ・ウについて(2受験資格の(1)関係)</b> <p><input checked="" type="checkbox"/> いずれかに該当する <input type="checkbox"/> いずれにも該当しない</p> <p>ア 日本国籍を有する方 イ 出入国管理及び難民認定法に規定する永住者（令和4年3月31日までに取得見込みの方を含みます。） ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に規定する特別永住者（令和4年3月31日までに取得見込みの方を含みます。）</p>								
<b>2 次のア・イ・ウについて(2受験資格の(2)関係)</b> <p><input type="checkbox"/> いずれかに該当する <input checked="" type="checkbox"/> いずれにも該当しない</p> <p>ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方 イ 和歌山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方 ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方</p>								
<b>3 次のア・イ・ウについて(2受験資格の(3)関係)</b> <small>(臨床心理士・学芸員を受験する方は記入不要です。)</small> <p><input checked="" type="checkbox"/> アに該当する <input type="checkbox"/> イに該当する <input type="checkbox"/> ウに該当する</p> <p>ア それぞれの専門課程（準ずる課程を含みます。）を修了した方又は令和4年3月31日までに修了する見込みの方 イ 受験する試験区分に応じた資格を有する方 ウ 受験する試験区分に応じた民間企業や公的機関等における職務経験の期間が通算して3年以上ある方 ※ ア・イ・ウの<i>いずれか1つ</i>を選択してください。 ※ 該当する内容の詳細は、別紙（附表1）へ記載して申込書に添付してください。</p>								
<b>4 臨床心理士・学芸員の方の資格について</b> <small>(技術系試験区分を受験する方は記入不要です。)</small> <table border="1"> <tr> <td>資格・免許の名称</td> <td>資格・免許の取得日</td> </tr> <tr> <td>臨床心理士</td> <td>□ 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 4年 3月 □ 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込</td> </tr> </table> <p>※上記の資格証等の写し（A4サイズにコピーしたもの）1部を提出してください。</p>			資格・免許の名称	資格・免許の取得日	臨床心理士	□ 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 4年 3月 □ 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込		
資格・免許の名称	資格・免許の取得日							
臨床心理士	□ 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 4年 3月 □ 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込							
<b>記載事項に関する確認</b> <p>令和 3年 12月 1日</p> <p>この申込書の記載事項は、事実と相違ありません。 氏名（自筆） 和歌山 三郎</p>								
<b>受験に関する特記事項</b> <p>（きりはなしてはいけません）</p> <p>令和3年度（2021年度）第3回和歌山市職員採用試験</p>								
<p style="text-align: center;"><b>受 験 票</b></p> <table border="1"> <tr> <td>試験区分 <small>[記入しないで ください]</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td>受験番号 <small>[記入しないで ください]</small></td> <td></td> </tr> <tr> <td>氏名 <small>（記入）</small></td> <td>和歌山 三郎</td> </tr> </table> <p><b>■第1次試験</b></p> <p>(1) 日時 令和4年1月16日(日) 試験開始 午前9時30分 (着席・出席点呼 午前9時15分)</p> <p>(2) 会場 受験票発送時に通知します</p>		試験区分 <small>[記入しないで ください]</small>		受験番号 <small>[記入しないで ください]</small>		氏名 <small>（記入）</small>	和歌山 三郎	<p style="text-align: center;">受験心得</p> <p>1 試験当日は、この受験票及び筆記用具（H2の鉛筆・消しゴム）を持参し、必ず定期までに入場してください。 なお、第1次試験では、試験開始後30分間に限り、遅刻が認められます。 2 試験会場での喫煙及び試験中の携帯電話等の使用は禁止します。 3 昼食及び飲物が必要な方は、持参してください。 4 空調設備のない試験会場がありますので、試験を受けやすい服装でお越しください。 5 ごみは各自持ち帰ってください。 6 試験当日は、マスクの着用をお願いします。 受験票は最終合格するまで必要ですので、大切に保管してください。 8 試験結果の開示を請求する方は、この受験票を持参してください。</p> <p><b>（第1次試験の延期等の確認について）</b> 試験日程等に変更がある場合は、和歌山市公式ホームページ及びツイッターでお知らせしますので、適宜ご確認ください。</p> <p>和歌山市公式ツイッター (和歌山市 人事委員会事務局)</p> <p>和歌山市公式ホームページ (令和3年度試験情報)</p>  
試験区分 <small>[記入しないで ください]</small>								
受験番号 <small>[記入しないで ください]</small>								
氏名 <small>（記入）</small>	和歌山 三郎							

※ 今後の募集活動の参考にするためのアンケート（別紙）を実施します。  
なお、アンケートの回答内容は採用試験の合否に一切関係ありませんので、  
申込書と一緒に提出いただきますようご協力ください（申込書とのホチキス留めは不要です。）。

該当する口欄に  
チェックをして  
ください  
※3は技術系試  
験区分のみ

4は臨床心理士  
と学芸員のみ記  
入してください

日付の記入及び  
署名をしてく  
ださい

試験当日に車椅子  
を使用するな  
どの要望があ  
る方は記入して  
ください

氏名を記入して  
ください

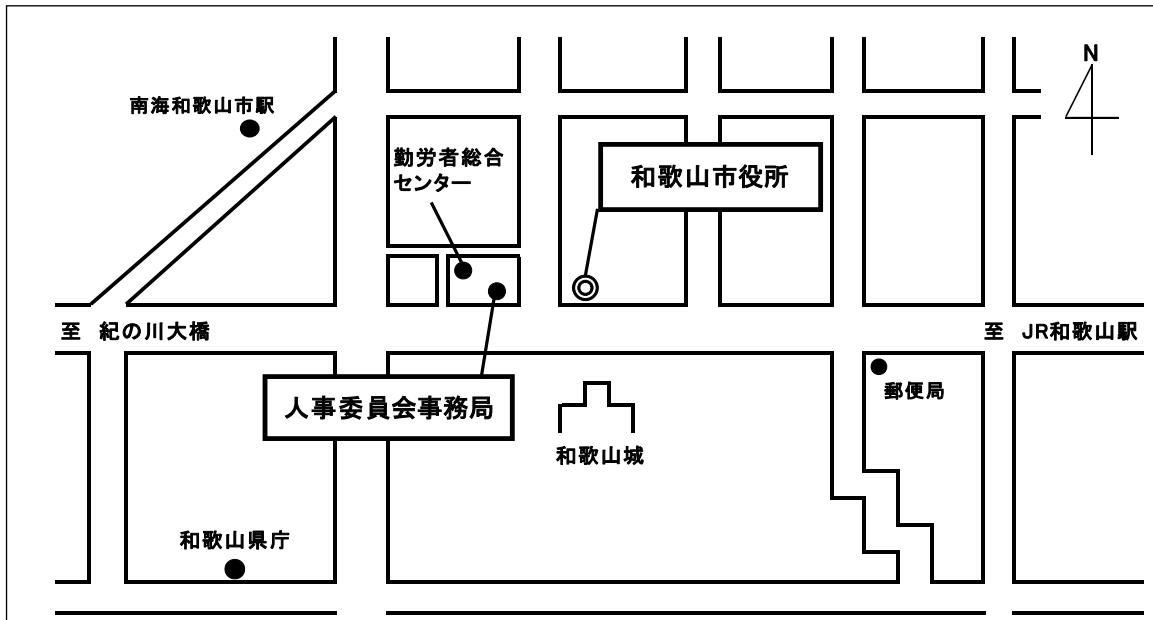
● 2枚綴りの申込書とはホチキス留めしないでください。

<附表1（技術系試験区分のみ提出）記入例> 申込書の太線枠内に記入してください

受験者番号 (記入しないでください)		受験資格確認シート		【附表1】 令和3年度和歌山市職員採用試験																																					
※2受験資格(3)②に関して、ア又はイ若しくはウの該当する項目について記載してください。(技術系試験区分受験者のみ提出)																																									
試験区分	行政職Ⅰ種 建築職		氏名	和歌山 三郎																																					
<b>ア 2受験資格(3)②アに関する内容</b>																																									
専門課程に係る学校名		学部・学科（専攻内容が分かるよう詳しく記載）		専門課程の修了（予定）時期																																					
○○大学		●●学部△△学科▲▲コース		<input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 4年3月 <input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修了予定																																					
<b>イ 2受験資格(3)②イに関する内容</b>																																									
資格名称（受験資格として必要なものに限る）				資格取得時期																																					
二級建築士				<input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 2年3月 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月																																					
<b>ウ 2受験資格(3)②ウに関する内容</b>																																									
(一枚で記入できない場合は、用紙をコピーした上で記入し、左上1か所をホチキス留めしてください。)																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">上欄：企業名・支店・部署 下欄：雇用形態</td> <td style="width: 50%;">職務内容（具体的に）</td> <td style="width: 25%;">上欄：在籍期間 下欄：職務経験年月数</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">① ○○建設株式会社△△支店 □□部</td> <td rowspan="2">正社員</td> <td>① H・R 27年4月1日 ~ H・R 31年3月31日 (4年0月0日間)</td> </tr> <tr> <td>② H・R 31年4月1日 ~ H・R 3年10月31日 (2年7月0日間)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② ○○建設株式会社▲▲支店 ■■部</td> <td rowspan="2">正社員</td> <td>③ H・R 年 月 日 ~ H・R 年 月 日 (年 月 日間)</td> </tr> <tr> <td>④ H・R 年 月 日 ~ H・R 年 月 日 (年 月 日間)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"> <b>【雇用形態について】</b>            正社員、正職員、派遣（常勤）などを記入してください。  <b>パートタイム、アルバイト、非常勤などの場合は該当しません。</b> </td> <td rowspan="2"> <b>【職務内容・業績について】</b>            経験・成果等をできるだけ詳しく記入してください。   <b>現在在職中の場合は、令和3年10月31日時点で記入してください。</b> </td> <td colspan="2"> <b>職務経験年月数は、職務内容や雇用形態（非常勤等の期間）によって、受験資格に該当しない期間を除いた期間を記入してください。</b> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">           上記の合計期間 (①)            (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)         </td> </tr> <tr> <td colspan="2">           上記期間中で連続して3か月を超えて職務に従事していない期間の有無（有の場合は下の欄も記入してください。）         </td> <td colspan="2"> <input checked="" type="radio"/> 有    <input type="radio"/> 無         </td> <td colspan="2">           受験資格に該当する通算期間 (③)            (①-②)            ※1か月未満切捨て            (③)   <b>6年4月</b> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">           内容  <b>傷病休暇</b>            /  <b>傷病休暇・休職、育児休業、介護休業等を記入してください。</b> </td> <td colspan="2">           職務に従事していない期間            ① H・R 30年6月20日～ H・R 30年9月30日            ② 年 月 日～ 年 月 日         </td> <td colspan="2">           年 月 日            ① 0年3月11日間            ② 0年3月11日間         </td> </tr> <tr> <td colspan="6">           上記の合計期間 (②)            (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)         </td> </tr> </table>						上欄：企業名・支店・部署 下欄：雇用形態	職務内容（具体的に）	上欄：在籍期間 下欄：職務経験年月数	① ○○建設株式会社△△支店 □□部	正社員	① H・R 27年4月1日 ~ H・R 31年3月31日 (4年0月0日間)	② H・R 31年4月1日 ~ H・R 3年10月31日 (2年7月0日間)	② ○○建設株式会社▲▲支店 ■■部	正社員	③ H・R 年 月 日 ~ H・R 年 月 日 (年 月 日間)	④ H・R 年 月 日 ~ H・R 年 月 日 (年 月 日間)	<b>【雇用形態について】</b> 正社員、正職員、派遣（常勤）などを記入してください。 <b>パートタイム、アルバイト、非常勤などの場合は該当しません。</b>		<b>【職務内容・業績について】</b> 経験・成果等をできるだけ詳しく記入してください。  <b>現在在職中の場合は、令和3年10月31日時点で記入してください。</b>	<b>職務経験年月数は、職務内容や雇用形態（非常勤等の期間）によって、受験資格に該当しない期間を除いた期間を記入してください。</b>		上記の合計期間 (①) (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)		上記期間中で連続して3か月を超えて職務に従事していない期間の有無（有の場合は下の欄も記入してください。）		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		受験資格に該当する通算期間 (③) (①-②) ※1か月未満切捨て (③)  <b>6年4月</b>		内容 <b>傷病休暇</b> / <b>傷病休暇・休職、育児休業、介護休業等を記入してください。</b>		職務に従事していない期間 ① H・R 30年6月20日～ H・R 30年9月30日 ② 年 月 日～ 年 月 日		年 月 日 ① 0年3月11日間 ② 0年3月11日間		上記の合計期間 (②) (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)					
上欄：企業名・支店・部署 下欄：雇用形態	職務内容（具体的に）	上欄：在籍期間 下欄：職務経験年月数																																							
① ○○建設株式会社△△支店 □□部	正社員	① H・R 27年4月1日 ~ H・R 31年3月31日 (4年0月0日間)																																							
		② H・R 31年4月1日 ~ H・R 3年10月31日 (2年7月0日間)																																							
② ○○建設株式会社▲▲支店 ■■部	正社員	③ H・R 年 月 日 ~ H・R 年 月 日 (年 月 日間)																																							
		④ H・R 年 月 日 ~ H・R 年 月 日 (年 月 日間)																																							
<b>【雇用形態について】</b> 正社員、正職員、派遣（常勤）などを記入してください。 <b>パートタイム、アルバイト、非常勤などの場合は該当しません。</b>		<b>【職務内容・業績について】</b> 経験・成果等をできるだけ詳しく記入してください。  <b>現在在職中の場合は、令和3年10月31日時点で記入してください。</b>	<b>職務経験年月数は、職務内容や雇用形態（非常勤等の期間）によって、受験資格に該当しない期間を除いた期間を記入してください。</b>																																						
			上記の合計期間 (①) (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)																																						
上記期間中で連続して3か月を超えて職務に従事していない期間の有無（有の場合は下の欄も記入してください。）		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		受験資格に該当する通算期間 (③) (①-②) ※1か月未満切捨て (③)  <b>6年4月</b>																																					
内容 <b>傷病休暇</b> / <b>傷病休暇・休職、育児休業、介護休業等を記入してください。</b>		職務に従事していない期間 ① H・R 30年6月20日～ H・R 30年9月30日 ② 年 月 日～ 年 月 日		年 月 日 ① 0年3月11日間 ② 0年3月11日間																																					
上記の合計期間 (②) (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)																																									
<記入上の注意事項>																																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受験資格の職務経験に通算できる職歴のみを過去のものから令和3年10月31日まで順番に記入してください。（申込受理後の記入漏れ等の訂正はできません。）</li> <li>・ 記入された職務経験については、最終合格発表後、その内容が分かる書類（証明書等）の提出が必要となります。提出できない場合は、職務経験に通算できません。</li> <li>・ 記載事項に虚偽がある場合は、受験することができません。また、最終合格発表後、記載事項に虚偽があることが明らかになつた場合は、採用されません。</li> </ul>																																									

## 1 2 和歌山市役所周辺地図

和歌山市役所 所在地／和歌山市七番丁23番地（西側出入口をご利用ください。）



## 1 3 試験に関する問い合わせ

和歌山市人事委員会事務局（所在地：和歌山市七番丁17番地 朝日ビルディング2階）

郵便等送付先

〒640-8511 和歌山市七番丁23番地（所在地とは異なります。ご注意ください。）

Tel 073-435-1371（直通）

Tel 073-432-0001（代表）内線3755・3756

土曜日、日曜日及び休日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

試験当日は、やむを得ない急用を除き、原則として電話の取次ぎはできません。

### ※ 第1次試験当日の問い合わせ

試験当日は、原則として電話の取次ぎはできません。やむを得ない急用の場合は、次へ連絡してください。

和歌山市役所 Tel 073-432-0001（代表）

### ※ 荒天時等の対応について

自然災害等の気象条件等の事情により試験の延期や開始時刻の繰り下げ等を実施する場合は、試験実施日の午前7時頃に和歌山市公式ツイッターでお知らせします。また、新型コロナウイルス感染症の今後の状況変化により試験日程等に変更がある場合は、和歌山市公式ホームページ及びツイッターでお知らせしますので、適宜ご確認ください。

和歌山市公式ツイッター  
(和歌山市 人事委員会事務局)



和歌山市公式ホームページ  
(令和3年度試験情報)



## 任命権者からのお知らせ

和歌山市は、和歌山市内の定住促進を図るために、市内に居住している方、または、今後、市内居住予定の方を求めています。

### 受験申込みにあたっては、試験区分を間違えないように注意してください。

#### ●給与等

- 1 令和3年4月1日現在の初任給は、地域手当を含め、次のとおりです。

試験区分	初任給
行政職I種・学芸員	約193,100円
資格免許職I種	約199,300円

※ 学歴及び民間企業の職歴等に応じて初任給に一定の額が加算（5年分を上限とします。）されます。また、昇任に係る必要年数は、職歴等に応じて短縮されます。

- 2 上記のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの要件に応じて支給されます。

- 3 採用された方は、和歌山県市町村職員共済組合等に加入することになります。

#### ●日本国籍を有しない職員の担当業務等

「公権力の行使又は公の意思の形成に参画する公務員については日本国籍を有する」という公務員の基本原則に基づき、日本国籍を有しない職員は担当できる業務等について次のような制限があります。

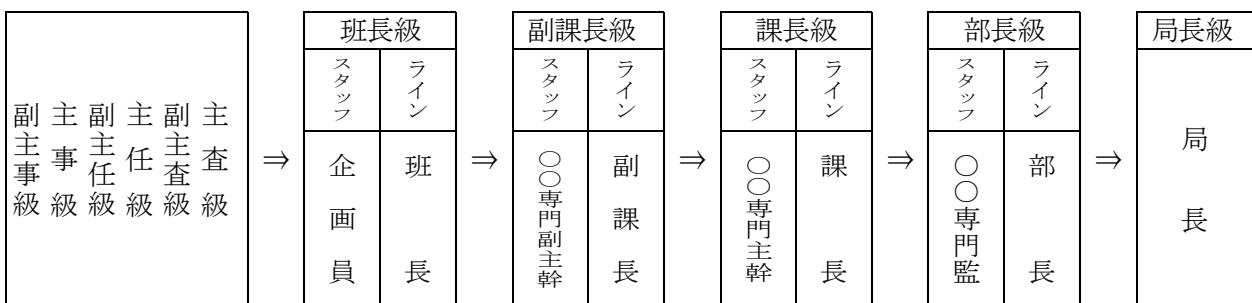
- 1 公権力の行使に該当する業務は担当できません。公権力の行使に該当する業務とは、次のとおりです。

- (1) 市民の権利や自由を一方的に制限する内容を含む業務  
(2) 市民に義務や負担を一方的に課す内容を含む業務  
(3) 市民に対して、強制力をもって執行する内容を含む業務

- 2 公の意思形成への参画に該当する職に就くことはできません。

公の意思形成への参画に該当する職とは、和歌山市の行政について企画、立案、決定等に関与する職で、基本計画の策定、予算編成、組織、人事、労務管理等に係る職及び専決権限を有する職が該当します。ただし、スタッフ職に就くことにより部長級までの昇任が可能です。

ライン職、スタッフ職を例示すれば次のとおりです。



#### ●問い合わせ先

この「任命権者からのお知らせ」に関する事項は、次へ問い合わせてください。

和歌山市総務局総務部人事課 (直通) 073-435-1019

## 受験に関する注意事項

- 1 試験会場での喫煙は禁止します。
- 2 試験中は、携帯電話等の使用はできません。電源は必ず切ってください。マナー・モードも禁止します。また、時計として使用することも禁止します。
- 3 昼食及び飲み物が必要な方は持参してください。ごみは各自持ち帰ってください。
- 4 試験当日は、受験票及び筆記用具（H B の鉛筆・消しゴム）を持参してください。
- 5 第 1 次試験では試験開始後30分間に限り遅刻が認められます。それ以降は、いかなる理由であっても認められません。
- 6 気象条件その他の事情により、試験開始時間等が変更される場合があります。
- 7 空調設備のない試験会場がありますので、試験を受けやすい服装でお越しください。
- 8 試験当日は、マスクの着用をお願いします。

受験番号 (記入しないでください)

## 受験資格確認シート

【附表1】

令和3年度和歌山市職員採用試験

※2受験資格(3)②に関して、ア又はイ若しくはウの該当する項目について記載してください。(技術系試験区分受験者のみ提出)

試験区分		氏名	
------	--	----	--

### ア 2受験資格(3)②アに関する内容

専門課程に係る学校名	学部・学科（専攻内容が分かるよう詳しく記載）	専門課程の修了（予定）時期
		<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和   年   月 <input type="checkbox"/> 修了 <input type="checkbox"/> 修了予定

### イ 2受験資格(3)②イに関する内容

資格名称（受験資格として必要なものに限る）	資格取得時期
	<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和   年   月
	<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和   年   月
	<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和   年   月
	<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和   年   月

### ウ 2受験資格(3)②ウに関する内容

(1枚で記入できない場合は、用紙をコピーした上で記入し、左上1か所をホチキス留めしてください。)

上欄：企業名・支店・部署 下欄：雇用形態	職務内容（具体的に）	上欄：在籍期間 下欄：職務経験年月数
①		H・R 年 月 日 H・R 年 月 日 ( 年 月 日間 )
②		H・R 年 月 日 H・R 年 月 日 ( 年 月 日間 )
③		H・R 年 月 日 H・R 年 月 日 ( 年 月 日間 )
④		H・R 年 月 日 H・R 年 月 日 ( 年 月 日間 )
⑤		H・R 年 月 日 H・R 年 月 日 ( 年 月 日間 )
上記の合計期間 (①) (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)		(①) 年 月 日間
上記期間中で連続して3か月を超えて職務に従事していない期間の有無（有の場合は下の欄も記入してください。）		有   •   無
内容      職務に従事していない期間		受験資格に該当する通算期間 (③)
H・R 年 月 日～ H・R 年 月 日		(①～②) ※1か月未満切捨て
H・R 年 月 日～ H・R 年 月 日		(③)
上記の合計期間 (②) (1か月未満の日数の合計は30日をもって1か月としてください。)		年 月
		(②) 年 月 日間

#### <記入上の注意事項>

- ・ 受験資格の職務経験に通算できる職歴のみを過去のものから令和3年10月31日まで順番に記入してください。（申込受理後の記入漏れ等の訂正はできません。）
- ・ 記入された職務経験については、最終合格発表後、その内容が分かる書類（証明書等）の提出が必要となります。提出できない場合は、職務経験に通算できません。
- ・ 記載事項に虚偽がある場合は、受験することができません。また、最終合格発表後、記載事項に虚偽があることが明らかになつた場合は、採用されません。

## 【附表2】

## 令和3（2021）年度 第3回和歌山市職員採用試験 学芸員 研究業績目録

※ この書類は、学芸員〔日本考古学〕の区分を申し込む場合に提出してください。

試験区分	学芸員〔日本考古学〕	氏 名	
整理番号 (記入しないでください)		受験番号 (記入しないでください)	

論文、著書等 の名称	単著、 共著の別	発表、発行 の年月	発表媒体 の名称等	論文等の概要

備考 ワープロ等で作成しても構いませんが、様式は変更しないでください。